

第63回日本PTA全国研究大会 第62回日本PTA北海道ブロック研究大会 札幌大会



ひろがれ 子の未来！ つながれ 親力！

～今 札幌から始まる これからのPTA～
平成27年8月21日(金)～22日(土)



SAPP
RO



札幌市PTA協議会ホームページ

公益社団法人 日本PTA全国協議会 会長 尾上 浩一

第63回日本PTA全国研究大会札幌大会が、「ひろがれ 子の未来！つながれ 親力！～今 札幌から始まるこれからのPTA～」のスローガンのもと、大会第1日目は札幌市内10会場で行われます。第2日目には全体会行事と記念講演会が開催されます。

今、子どもたちを取り巻く日本の社会環境は、大きく変化し、多くの問題点や課題が指摘されております。「次代を担う子どもたち」のためにこれまでのPTAが持つ課題をふまえ、今PTAができること、これからのPTAがしなければならないことについて北の大地札幌で共に学び合ひましょう。未来ある子どもたちのために、大いに語り合ひましょう。

全国の皆さまのお越しをお待ちしております。



第63回日本PTA全国研究大会 札幌大会

第62回日本PTA北海道ブロック研究大会

◆大会趣旨

ようこそ！笑顔あふれる緑豊かな北の大地へ！

今、子どもたちの取り巻く社会環境は複雑化し、多くの課題や問題点が指摘されています。このような環境の中で私たちPTAはその活動の難しさを感じつつも果たすべき役割は増えています。

「次代を担う子どもたちのために」これまでのPTAが持つ課題、今PTAができること、これからのPTAがしなければならないことについて共に学び合しましょう。

全国の家庭・学校・地域が手をつなぎ思いを紡ぐことで、PTAの未来を道都札幌から発信いたします。



◆大会スローガン

ゆるめ おやりよく
ひろがれ 子の未来！ つながれ 親力！

～今 札幌から始まる これからのPTA～

- 分科会：8月21日（金）9:30～16:00 札幌市内10分科会会場
- 全体会：8月22日（土）9:15～12:35 北海道立総合体育センター
(9:00～9:15 北海道ブロック研究大会札幌大会を開催いたします。)

●参加費 5,000円



8月22日（土）全体会記念講演
倉本 聰 氏



1935年、東京都出身。脚本家。東京大学文学部美学科卒業後、1959年ニッポン放送入社。1963年に退社後、脚本家として独立。1977年、富良野に移住。1984年、役者やシナリオライターを養成する私塾・富良野塾を

設立(2010年閉塾)。現在は富良野塾卒業生を中心に創作集団・富良野GROUPを立ち上げ、舞台公演を中心に活動。代表作は『北の国から』『前略おふくろ様』『うちのホンカン』『昨日、悲別で』『優しい時間』『風のガーデン』(以上TVドラマ)『明日、悲別で』『マロース』『ニングル』『帰国』『夜想曲-ノクターン』(以上舞台)『駅 STATION』『冬の華』(以上劇映画)他多数。2006年よりNPO法人富良野自然塾を主宰し、閉鎖されたゴルフ場に植樹をし、元の森に返す自然返還事業と、そのフィールドを使った環境教育プログラムにも力を入れている。